

別表4

機械・エネルギーシステム工学科

区分	授業科目	単 位 数	機 械 コ ー ス			エ ネ ル ジ ー コ ー ス			週 授 業 時 間 数								備 考	
			必 修 選 択 の 別	履 修 上 限 制	成 績 指 標 制 度	必 修 選 択 の 別	履 修 上 限 制	成 績 指 標 制 度	1 年		2 年		3 年		4 年			
									前	後	前	後	前	後	前	後		
専 門 教 育 科 目	機械数学Ⅰ	2	◎	○	○				2									
	機械数学Ⅱ	2	◎	○	○					2								
	機械工学セミナー	1	◎	○	○				2									
	機械工学基礎・演習	2	◎	○	○				2									
	材料力学基礎・演習	3	◎	○	○					3								
	材料力学	2	◎	○	○						2							
	材料と弾性の力学	2	○	○	○							2						
	熱力学基礎・演習	3	◎	○	○					3								
	熱工学Ⅰ	2	◎	○	○						2							
	熱工学Ⅱ	2	◎	○	○							2						
	伝熱学Ⅰ	2	◎	○	○							2						
	伝熱学Ⅱ	2	◎	○	○								2					
	流体力学基礎・演習	3	◎	○	○					3								
	流体力学	2	◎	○	○						2							
	流体工学Ⅰ	2	◎	○	○							2						
	流体工学Ⅱ	2	◎	○	○								2					
	機械物理	2	◎	○	○					2	2							
	機械力学基礎・演習	3	◎	○	○							3						
	機械力学	2	◎	○	○								2					
	計算力学	2	○	○	○								2					
	機械設計学基礎	2	◎	○	○							2						
	機械工作法	2	◎	○	○					2								
	機械加工学	2	○	○	○						2							
	工作機械・生産工学	2	○	○	○							2						
	機械材料学基礎	2	◎	○	○					2								
	機械材料学	2	○	○	○						2							
	機械計測工学	2	◎	○	○						2							
	システム制御基礎	2	◎	○	○							2						
	システム制御	2	◎	○	○								2					
	機械製図	1.5	◎	×	○					3								
	機械設計製図	1.5	◎	×	○						3							
	デザイン実習	1	○	×	○							2						
	機械応用設計	1.5	◎	×	○								3					
	機械工学実験Ⅰ	1.5	◎	×	○							3						
	機械工学実験Ⅱ	1.5	◎	×	○								3					
	機械工学実習	1.5	◎	×	○					3								
	メカトロニクス	2	○	○	○								2					
応用解析Ⅰ	2	○	○	○						2								
応用解析Ⅱ	2	○	○	○						2								
応用解析Ⅲ	2	○	○	○						2								

区分	授業科目	単位数	機械コース			エネルギーコース			週授業時間数				備考				
			必修選択の別	履修上限制	成績指標制度	必修選択の別	履修上限制	成績指標制度	1年		2年			3年		4年	
									前	後	前	後		前	後	前	後
	応用解析Ⅳ	2	○	○	○					2							
	確率統計	2	○	○	○						2						
	品質管理	2	○	○	○								2				
	情報システム概論	2	○	○	○				2								
	電気工学概論Ⅰ	2	○	○	○							2					
	電気工学概論Ⅱ	2	○	○	○								2				
	職業指導	2		×	×								2				
	起業家育成講座	2		×	×				2								
	インターンシップA※	1	○	×	×						(1)		(1)			A・Bどちらか一方を選択する	
	インターンシップB※	2	○	×	×						(2)		(2)				
	工業倫理	1	◎	×	×											時期は指定する	
	実用基礎英語*	1	○	×	×											TOEFL 453点(PBT試験), 136点(CBT試験), 46(iBT試験)以上 またはTOEIC 450点以上	
	実用英語*	1	○	×	×											TOEFL 487点((PBT試験), 163点(CBT試験), 57(iBT試験)以上 またはTOEIC 550点以上	
	工業英語	2	○	○	○								2				
	卒業研究	6	◎	○	○									3	15		
専 門 教 育 科 目	エネルギー工学基礎	1				◎	×	×	1								
	工業力学	2				◎	○	○		2							
	材料力学Ⅰ	2				◎	○	○			2						
	材料力学Ⅱ	2				◎	○	○				2					
	材料力学演習	1				○	×	○					2				
	弾性力学	2				○	○	○						2			
	熱力学Ⅰ	2				◎	○	○			2						
	熱力学Ⅱ	2				◎	○	○				2					
	熱力学演習	1				○	×	○					2				
	エンジンシステム	2				○	○	○						2			
	伝熱学Ⅰ	2				△	○	○						2			
	伝熱学Ⅱ	2				△	○	○							2		
	応用熱工学	2				△	○	○							2		
	流れ学Ⅰ	2				◎	○	○			2						
	流れ学Ⅱ	2				◎	○	○				2					
	流体工学Ⅰ	2				△	○	○						2			
	流体工学Ⅱ	2				○	○	○							2		
	計測工学	2				○	○	○							2		
	機構学	2				△	○	○				2					
	機械振動学Ⅰ	2				△	○	○						2			
	機械振動学Ⅱ	2				○	○	○							2		
	機械要素設計学	2				○	○	○						2			
	機械工作法	2				○	○	○				2					
	機械材料	2				○	○	○					2				
	電気理論基礎	2				○	○	○	2								
	電気回路Ⅰ	2				◎	○	○		2							
	電気回路Ⅱ	2				◎	○	○			2						
電気回路演習	1				○	×	○			2							
電磁気学Ⅰ	2				◎	○	○			2							

(注) 1. 「必修選択の別」欄の◎は必修科目，△はS選択科目，○はA選択科目，空欄はB選択科目を表す。

2. 「履修上制限」欄の○は履修上制限対象科目，×は非対象科目を表す。

3. 「成績指標制度」欄の○は成績指標制度対象科目，×は非対象科目を表す。

※機械コースは，インターンシップA・Bどちらかを2年次に履修し単位を修得した場合は，3年次ではインターンシップを履修で出来ない。

* 既に検定試験等により他の科目（英語Ⅰ，Ⅱなど）で単位認定を受けた者は，本科目の単位認定から除く。

卒業研究着手要件

機械・エネルギーシステム工学科 機械コース

3年次終了時に以下の(1)～(3)の条件を全て満たしていること。ただし，編入学生については別に学科で定める。

(1) 累積成績指標値が2.0以上であること。

(2) 教養科目26単位（全学共通科目・身体スポーツ科学科目の中から20単位（人文分野4単位以上，社会分野4単位以上を含むこと），外国語科目6単位），専門基礎科目20単位（必修科目12単位を含む）を修得していること。

(3) 専門教育科目の中から61単位以上（必修科目50単位を含む）を修得していること。ただし，専門教育科目のうちには，機械工学セミナー，機械工学基礎・演習，工業倫理（県内・県外工場見学を含む），機械製図，機械設計製図，機械応用設計，機械工学実験Ⅰ，機械工学実験Ⅱおよび機械工学実習の単位を含んでいること。

機械・エネルギーシステム工学科 エネルギーコース

3年次終了時に以下の(1)，(2)の条件を全て満たしていること。ただし，編入学生については別に学科で定める。

(1) 累積成績指標値が2.0以上であること。

(2) 教養教育科目22単位以上（全学共通科目・身体スポーツ科学科目の中から16単位以上，外国語科目6単位），専門基礎科目20単位（必修科目14単位を含む），専門教育科目65単位以上（必修科目35単位以上，S・A選択科目30単位以上）の合計107単位以上を修得していること。

ただし，専門教育科目の必修科目35単位の中には，3年次までの実験・実習及び設計工学の全ての単位を含んでいること。また，S・A選択科目30単位中には，S選択科目10単位以上を含んでいること。

早期卒業希望者卒業研究着手要件

機械・エネルギーシステム工学科 機械コース

2年次終了時に以下の(1)～(3)の条件を全て満たしている者は，本人の申請により卒業研究に着手できる。

(1) 累積成績指標値が4.0以上であること。

(2) 教養教育科目26単位（全学共通科目・身体スポーツ科目の中から20単位（人文分野4単位以上，社会分野4単位以上を含むこと），外国語科目6単位）専門基礎科目20単位（必修科目12単位を含む）を修得していること。

(3) 専門教育科目の中から53.5単位以上（必修科目42.5単位を含む）を修得していること。ただし，専門教育科目のうちには，機械工学セミナー，機械工学基礎・演習，機械製図，機械設計製図および機械工学実習の単位を含んでいること。

機械・エネルギーシステム工学科 エネルギーコース

2年次終了時に以下の(1)，(2)の条件をすべて満たしているものは，本人の申請により卒業研究に着手できる。

(1) 累積成績指標値が4.0以上であること。

(2) 教養教育科目22単位以上（全学共通科目・身体スポーツ科学科目の中から16単位以上，外国語科目6単位）専門基礎科目20単位（必修科目14単位を含む），専門教育科目54単位以上の合計96単位以上を修得していること。

ただし，専門教育科目54単位の中には，2年次までの全ての必修科目と全てのS選択科目の単位を含んでいること。